

平成30年4月23日

各地区陸上競技協会 殿
各 所 属 長 殿

(一財)宮城陸上競技協会
会長 三浦 弘則

“日清食品カップ”

第34回全国小学生陸上競技交流大会宮城県最終選考会要項

日頃より本協会の活動について御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

全国大会事務局より標記大会の要項が届きましたので、県最終選考会の要項をお送りいたします。内容を確認の上、各地区選考会の実施に向けて準備、並びに県最終選考会への申し込みをお願いいたします。

- 1 主催 (一財)宮城陸上競技協会
- 2 期日 平成30年6月24日(日) 受付 午前8:30~9:30 競技開始 午前10:00~
- 3 場所 弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)
- 4 種目(※は各種目に出場できる学年、4年生の出場は男女80mのみ)
 - (1) 男子4×100mリレー(補欠を含め5名でのエントリーが望ましい) ※5・6年生
 - (2) 女子4×100mリレー(補欠を含め5名でのエントリーが望ましい) ※5・6年生
 - (3) 男子6年100m (4) 女子6年100m
 - (5) 男子5年100m (6) 女子5年100m
 - (7) 男子80mハードル ※5・6年生 (8) 女子80mハードル ※5・6年生
 - (9) 男子走高跳 ※5・6年生 (10) 女子走高跳 ※5・6年生
 - (11) 男子走幅跳 ※5・6年生 (12) 女子走幅跳 ※5・6年生
 - (13) 男子ジャベリックボール投 ※5・6年生 (14) 女子ジャベリックボール投 ※5・6年生
 - (15) 男子4年80m(全国大会はありません)
 - (16) 女子4年80m(全国大会はありません)
 - (17) 男子友好100m(オープン種目) ※男子リレーチームで当日リレーに出場しない選手
 - (18) 女子友好100m(オープン種目) ※女子リレーチームで当日リレーに出場しない選手

5 参加資格

- (1) 宮城県内のチームまたは小学校に所属する以下の学年の児童であること。
 - 6年生：2006年4月2日~2007年4月1日の間に生まれた者
 - 5年生：2007年4月2日~2008年4月1日の間に生まれた者
 - 4年生：2008年4月2日~2009年4月1日の間に生まれた者
- (2) 各地区の選考会を経ていること。
 - ※震災の影響で地区選考会の開催が難しい陸協においては、開催可能な近隣陸協の選考会に出場依頼する等して、県最終選考会への出場選手を決定する。
- (3) 各地区選考会において、以下の記録に達したすべての競技者の県最終選考会出場を認める。

走幅跳	男子： 4m20	女子： 4m00
走高跳	男子： 1m28	女子： 1m20
ジャベリックボール投	男子： 50m00	女子： 40m00
- (4) 県最終選考会リレーチームの編成は、各地区選考会と同じであること。
- (5) 各地区選考会リレーチームの編成は、単独の小学校でも他校との混成でもよい。
- (6) 一人一種目。個人種目とリレー種目の重複出場は認めない。

6 競技規則

2018年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。

※スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。

※リレーオーダー用紙は、各ラウンドの招集完了時刻1時間前までに提出することとし、一度提出したらその後の変更は認められない（主催者が任命した医務員の判断があった場合を除くが、走順変更は不可）。

※フィールド種目における一回の試技時間は30秒以内とする（競技者数および連続試技の場合を除く）。

7 競技方法

- (1) 100m, 80mハードル, 4×100mリレーの予選はタイムレースとし、上位8位までが決勝へ進出する。8位同タイムの場合は抽選とする。走幅跳は3回の試技後、上位8人で決勝を行う。
- (2) 80mハードルは、高さ約70cm, ハードル数9台, ハードル間7m, スタートから第1ハードルまで13m, 最終ハードルからフィニッシュまで11mで行う。
- (3) 走高跳（はさみ跳び）は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地、背面跳びやベリーロールは無効試技とする。男子は110cm~, 女子は105cm~競技を開始し、バーは120cmまで5cm, その後3cmづつ上げる。
- (4) 全種目スパイクシューズを使用してもよいが、素足での出場は危険を伴うので禁止する。
- (5) スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
- (6) リレーにおける、テイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- (7) ジャベリックボール投は全員3回の試技で上位8位を決定する。競技は、やり投ピットを使用し助走は15m以内とする。試技は、ボール本体を持ちオーバーハンドスローで投げることにし、羽だけを持って投げることを禁止する。（ニシスポーツ社・ジャベボール使用）
- (8) リレーのエントリーから外れた選手による友好レース（100m）を実施する。選手の届出は「申込書様式2・個人申込票」で、大会当日の受付時に行う。

8 参加料 1人500円（当日受付で支払いの場合は申込様式1に記入）

9 表彰 各種目第8位まで表彰。参加者全員に記念品と記録証を授与。

10 申込方法

宮城陸協ホームページ掲載の「申込様式1~4」データに従い、「申込一覧表」「個人申込票」「リレー申込票」「地区選考会参加人数」を作成し、地区ごとまとめて申込先に紙媒体申込と地区選考会プログラム・参加料を郵送と、Excelデータ送信の両方を平成30年6月11日（月）午前中必着で提出する。遅延は受付られない。

11 申込先および問合せ先

郵送先：〒988-0076 宮城県気仙沼市館山2-3-4 松本 治 宛, TEL: 090(4477)5661
Excelデータ送信先: shiroishirikukyou_miyagi@yahoo.co.jp 担当: 佐藤 (FAXでの申込不可)

12 個人情報の取り扱いについて

申込書に記載の氏名・所属団体名等は、大会プログラム、報告書（ホームページも含む）に掲載することと併せ、報道機関に提供する場合があります。

13 その他・注意

- (1) この大会の各種目の優勝者及び優勝リレーチームは8月17日(金)~18日(土) 神奈川・日産スタジアムで開かれる全国大会に出場する権利を有する。なお、優勝者及び優勝チームが全国大会への出場を辞退した場合は、第2位の選手及びチームが繰り上がることになる。
- (2) この大会のリレーで、男女各上位18チームは、7月に行われる宮城県選手権大会に招待されるので、希望するチームは本大会終了後当日中に手続きを行う。（受付時配布の資料を参照のこと）
- (3) 男子リレーの優勝チームは、8月5日（日）開催の「2018東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会」に招待される。優勝チームが出場を辞退した場合、第2位チームが繰り上がる
- (4) チーム関係者や保護者は、競技場前駐車場及びJR跡地駐車場は使用できない。近隣の有料駐車場を利用すること。また、選手の送迎・荷物搬出入などでの競技場前ロータリー侵入を禁止する。